

フィールドづくりのアドバイザー／コンサルタント集団「コウフ・フィールド」がお届けする耳寄りな情報

Kofu-Field News Letter

サッカー場の施設管理、設計・施工に関わる皆様へ。
世界のスタジアムで採用されるサッカーゴールのご提案！

2022年11月にカタールで開催されるワールドカップのアジア最終予選にハラハラ・ドキドキする一方で、Jリーグは最終節に向かってますます熱くなっています。J1では川崎フロンターレが2年連続4度目の優勝を早々に決めましたが、昇格、降格争いから目を離せません。

高校サッカーにおいては、全国高校サッカー選手権大会への出場チケットをかけて地方大会が繰り広げられています。今年はどの高校が頂点を極めるのか、今から楽しみです。

そんなホットな話題を提供してくれているサッカーですが、今回は「移動式のサッカーゴール」についてご紹介いたします。



サッカーゴールには「Jリーグ規約」があって、サポート支柱やウエイトなどでボールが跳ね返らないようにサブポールを用いてネットを取り付けることや、ゴールポストとクロスバーの形状は安全性やボールの跳ね返りの均一性を考慮した丸形であることが推奨されています。

このガイドラインに準拠して「真円」で製造され、かつ簡単にゴールを移動す

ることができるのがイギリス・ハロッド製の「ボックスポータゴール（移動式）」です。



簡単に移動することができる・・
サッカー専用の練習場や競技場があればベストですが、グラウンドの多目的利用により他の競技と共有利用せざるを得ない状況で、その価値が最大限発揮されるのが「ボックスポータゴール（移動式）」です。



このゴールはアルミ製で軽量なうえに丈夫で、リフト式車輪はゴールを地表から100mm持ち上げることで、人工芝や天然芝の上でも簡単かつ安全に移動でき、様々な負担を減らしてくれます。

しかも、一体型ネットサポートポストなので安全性は高く、国際試合やJリーグなど大きな試合で採用されている構造のゴールで試合や練習ができることは、きっと選手たちの気持ちを高揚させてくれるに違いありません。

イングランド代表の練習場のセントジョージズ・パークをはじめ、ウェンブリー・スタジアム、レアル・マドリードやマンチェスター・ユナイテッドなどのチームの本拠地でも採用されているハロッド製のサッカーゴールはジュニア用も取り揃えています。

もちろん、W杯 2022 カタール大会で採用されている固定式ゴールもラインナップ！お問合せはお近くのコウフ・フィールドの事業所までご連絡下さい。

スタジアムの価値を高めます！

一般用・ジュニア用があります。



ボックスポータゴール（移動式）

ワールドカップ 2022年カタール大会
12会場導入決定！

スタジアムPROゴール



Harrod Sport™

ハロッドスポーツが日本市場を席捲！

世界のトップブランドが日本のスポーツ施設においても幅広く採用されています。ラグビー、サッカー、テニス、そしてホッケー。右側のQRコードからご覧になれます。

